



# プライマリ GSSM GSLB の エラー メッセージ

---

ここでは、プライマリ GSSM GUI（グラフィカル ユーザ インターフェイス）を使って Global Server Load Balancing（GSLB; グローバル サーバ ロード バランシング）を実行したときに表示されるエラー メッセージについて説明します。エラー メッセージはプライマリ GSSM GUI コンポーネント別になっています。

この章の内容は、次のとおりです。

- [回答のエラー メッセージ](#)
- [回答グループのエラー メッセージ](#)
- [ドメイン リストのエラー メッセージ](#)
- [DNS ルールのエラー メッセージ](#)
- [キープアライブのエラー メッセージ](#)
- [ロケーションのエラー メッセージ](#)
- [ネットワークのエラー メッセージ](#)
- [オーナーのエラー メッセージ](#)
- [プロキシシティのエラー メッセージ](#)
- [リージョンのエラー メッセージ](#)
- [送信元アドレス リストのエラー メッセージ](#)
- [スティッキのエラー メッセージ](#)
- [ユーザのエラー メッセージ](#)
- [ユーザ ビューのエラー メッセージ](#)

## ■ 回答のエラー メッセージ

## 回答のエラー メッセージ

表 A-1 に、回答を設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-1 回答のエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid answer name.If entered, name must not be the empty string.	無効な回答名を入力しました。回答名をブランクにすることもスペースを含めることもできません。	1 ～ 80 文字以内でスペースを含まない有効な英数字の回答名を入力してください。
Invalid answer name.Name length must not exceed 80 characters.	回答名の文字数が多すぎます。	1 ～ 80 文字以内でスペースを含まない有効な英数字の回答名を入力してください。
Invalid CRA timing decay.Timing decay must be between 1 and 10.	CRA タイミング ディケイとして入力された値が無効です。	1 ～ 10 の値を入力してください。タイミング ディケイ値を引き下げると、新しい DNS レースのウェイトが古いレースより大きくなります。ディケイ値を引き上げると、古いレースの方が新しいレースよりウェイトが大きくなります。
Invalid CRA static RTT value.Static RTT must be between 0 and 1000.	スタティック Round-Trip Time (RTT; ラウンドトリップ時間)として入力された値が無効です。この値は、ホストとのトラフィックの往復にかかる時間を表し、手動で入力します。GSS にこの値を使用させます。	0 ～ 1000 のスタティック RTT 値を入力してください。
A VIP/Name Server/CRA-type answer named <i>answer_name</i> already exists.If specified, name and type must uniquely identify an answer.	GSS 上にすでにある回答を作成しようとした。同名、同タイプの回答を 2 つ存在させることはできません。	回答に新しい名前または回答タイプを割り当て、他の回答と重複しないようにしてください。

表 A-1 回答のエラーメッセージ (続き)

エラーメッセージ	説明	対処方法
An unnamed <i>VIP/Name Server/CRA-type answer</i> having address <i>IP_address</i> already exists.Name must be specified to configure an answer with the same address as another answer.	GSS 上にすでにある回答を作成しようとした。同名で同じ IP アドレスの回答を 2 つ存在させることはできません。	回答に新しい名前を割り当て、他の回答と重複しないようにしてください。
The maximum number of <i>number VIP/Name Server/CRA-type answers</i> has been met.	回答を作成しようとしたが、そのタイプの回答は、すでに最大数まで作成されています。	既存の同タイプの回答を 1 つ削除してください。
CRA decay value must be specified.	ディケイ値を指定しないで CRA 回答タイプを作成しようとした。DNS レース結果をどのように評価してウェイトを与えるかを GSS に指示するために、ディケイ値が必要です。	CRA ディケイを表す 1～10 の値を入力してください。1 を指定すると、GSS は新しい DNS レース結果のウェイトを大きくします。10 を指定すると、新しい DNS レース結果のウェイトが小さくなります。
CRA static RTT must be specified.	スタティック RTT 値を指定しないで CRA 回答タイプを作成しようとした。RTT 値を指定することにより、要求側 D プロキシに到達するために必要な往復時間として指定された値を GSS に強制的に使用させることができます。	CRA の往復時間をミリ秒単位で表すものとして、1～1000 の値を入力してください。
Invalid keepalive tag.Tag must be at least one character in length.	KAL-AP By Tag キープアライブを指定して VIP 回答を作成しようとしたが、用意されたフィールドにタグの値が指定されていません。	Tag フィールドに 1～76 文字の英数字タグを入力してください。

## ■ 回答のエラー メッセージ

表 A-1 回答のエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid keepalive tag.Tag length must not exceed 76 characters.	KAL-AP By Tag キープアライブを指定して VIP 回答を作成しようとしたが、指定されたタグの値は文字数が多すぎます。	Tag フィールドに 1 ~ 76 文字の英数字タグを入力してください。
NS-type answer IP Address has the same IP address as GSS GSS_name.GSS IP addresses must not equal any NS-type answers.	同一 GSS ネットワーク上の GSS 装置と同じ IP アドレスで、ネーム サーバ回答タイプを作成しようとした。ネーム サーバ回答で、同一 GSS ネットワークに属す GSS 装置と同じアドレスを使用することはできません。	ネーム サーバ回答に有効な IP アドレスを割り当ててください。
Invalid answer order.Order must not be negative.	回答に負の順序番号を割り当てようとした。順序番号は正でなければなりません。	順序に正の整数を入力してください。

## 回答グループのエラー メッセージ

表 A-2 に、回答グループを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-2 回答グループのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
This answer group cannot be deleted because it is referenced by number DNS rule balance clause(s).	1 つまたは複数の DNS 規則で参照される回答グループを削除しようとした。	回答グループを参照する DNS 規則を変更し、それらの規則がグループを参照しないようにしてから、グループを削除してください。
Invalid answer group name.Name must be entered.	名前を指定しないで回答グループを作成しようとした。あらゆる回答グループに、1 文字以上の名前が必要です。	用意されたフィールドに新しい回答グループ名を入力し、 <b>Save</b> ボタンをクリックしてください。
Invalid answer group name.Name length must not exceed 80 characters.	回答グループに無効な名前を割り当てようとした。	80 文字以内でスペースを含まない英数字を回答グループの名前として入力してください。
Invalid answer group name.Name must not contain spaces.	回答グループに無効な名前を割り当てようとした。	80 文字以内でスペースを含まない英数字を回答グループの名前として入力してください。
An answer group named name already exists.Name must uniquely identify an answer group.	別の GSS 装置がすでに使用している名前を回答グループに割り当てようとした。	80 文字以内でスペースを含まず、他と重複しない英数字の名前を回答グループ用として入力してください。
The maximum number of number answers per VIP/Name Server/CRA-type group has been met.	すでに最大数の回答が割り当てられている回答グループに、回答を追加しようとした。	グループから回答を削除するか、まだ最大回答数に達していないグループに回答を追加してください。
Invalid answer load threshold.Load threshold must be between 2 and 254.	LT フィールドで、回答に無効な負荷スレッショールドを設定しようとした。	LT フィールドで、2 ~ 254 の範囲の負荷いきい値を回答に割り当ててください。

## ドメイン リストのエラー メッセージ

## ドメイン リストのエラー メッセージ

表 A-3 に、ドメイン リストを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-3 ドメイン リストのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
<domain name> must contain at least one character.	無効な名前を指定して、ドメインをドメイン リストに追加しようとした。ドメイン リスト内のドメインには、1 文字以上の名前が必要です。	1 ～ 100 文字の名前を入力してから、ドメイン リストを保存してください。
<domain name> character limit exceeded.	名前が長すぎるドメインをドメイン リストに追加しようとした。ドメイン リスト内のドメインに、100 文字を超える名前を使用することはできません。	100 文字以内の新しいドメイン名を入力し、ドメイン リストを保存してください。
Domain specification must not exceed 128 characters.	128 文字を超える名前を指定して、ドメインをドメイン リストに追加しようとした。ドメイン リストに名前が 128 文字を超えるドメインを登録することはできません。	ドメインに 128 文字以内のドメイン名を指定して、ドメイン リストを保存してください。
<domain name> must not contain spaces.	スペースが含まれる名前を指定して、ドメインをドメイン リストに追加しようとした。ドメイン リスト内のドメインに、スペースを含んだ名前を与えることはできません。	スペースが含まれないようにドメイン名を変更し、ドメイン リストを保存してください。

表 A-3 ドメイン リストのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
<domain name> is not a valid regular expression:<regular expression syntax error message here>	無効な文字またはフォーマットが含まれる名前を指定して、ドメイン名をドメイン リストに追加しようとした。ドメイン リスト内のドメイン名は、有効な正規表現でなければなりません。	ドメイン名を、無効な文字またはフォーマットを含まない有効な正規表現に変更します。たとえば <code>www.cisco.com</code> または <code>*.cisco.com</code> に変更し、ドメイン リストに保存します。
<domain name> must not begin or end with '.'	ドメイン名の先頭または末尾に無効な文字が含まれるリテラル名を指定して、ドメインをドメイン リストに追加しようとした。	名前の先頭または末尾にピリオドが含まれないようにドメイン名を変更し、ドメイン リストを保存してください。
<domain name> component must not begin or end with '-'	ドメイン名のコンポーネントの先頭または末尾に無効な文字が含まれるリテラル名を指定して、ドメインをドメイン リストに追加しようとした。たとえば、 <code>www.cisco-.com</code> と指定しようとした。	名前のどのセグメントでも、先頭または末尾にダッシュ (-) が含まれないようにドメイン名を変更し、ドメイン リストを保存してください。
<domain name> contains invalid character '<character>' (<ASCII value of the character>)	無効なテキスト文字が含まれる名前を指定して、ドメインをドメイン リストに追加しようとした。ドメイン リストに含まれるドメインには、正規表現の名前を与える必要があります。	無効なテキスト文字が含まれないようにドメイン名を変更し、ドメイン リストを保存してください。
This domain list cannot be deleted because it is referenced by X DNS rule	1 つまたは複数の DNS 規則で参照されるドメイン リストを削除しようとした。	ドメイン リストを使用する DNS 規則を変更しリストを参照しないようにしてから、リストを削除してください。

## ドメイン リストのエラー メッセージ

表 A-3 ドメイン リストのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid domain list name.Name must be entered.	名前を指定しないでドメイン リストを作成しようとしてしました。ドメイン リストには、1 文字以上の名前が必要です。	ドメイン リストに 1 ~ 80 文字の名前を割り当て、ドメイン リストを保存してください。
Invalid domain list name.Name length must not exceed 80 characters.	長すぎる名前を指定してドメイン リストを作成しようとしてしました。	ドメイン リストに 1 ~ 80 文字の名前を割り当て、ドメイン リストを保存してください。
Invalid domain list name.Name must not contain spaces.	スペースの含まれる名前を指定してドメイン リストを作成しようとしてしました。ドメイン リスト名にスペースを含めることはできません。	スペースの含まれない名前をドメイン リストに割り当ててください。名前は 1 ~ 80 文字にする必要があります。有効な名前を割り当ててから、ドメイン リストを保存してください。
A domain list named '<name>' already exists.Name must uniquely identify a domain list.	同一 GSS ネットワーク上の別のドメイン リストに割り当て済みの名前をドメイン リストに与えようとしてしました。	新しいドメイン リストに他と重複しない名前を割り当て、リストを保存してください。
The maximum number of <limit> domains per list has been met.	最大数のドメインがすでに追加されているドメイン リストに、さらにドメインを追加しようとしてしました。	ドメイン リストから既存ドメインを削除し、新しいドメインを追加してください。または、新しいドメインと今後追加するドメインを含めるドメイン リストを作成してください。



## DNS ルールのエラー メッセージ

表 A-4 に、DNS ルールを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-4 DNS ルールのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
TTL must be specified for balance method associated with CRA- or VIP-type answer group.	句から戻る回答に Time To Live (TTL; 存続可能時間) を指定しないで、balance 句を作成しようとしました。	0 ~ 604,800 秒で TTL 値を入力してください。
Invalid balance clause TTL. TTL must be between 0 and 604,800.	バランス句から戻る回答に対して、無効な TTL 値を持つバランス句を作成しようとしました。	0 ~ 604,800 秒で TTL 値を入力してください。
Invalid balance clause position. Position must be between 0 and 2.	DNS 規則に無効な順序の句を作成しようとしました。DNS Rule Builder では 3 つの balance 句を使用できますが、句を順番どおりにスペースを空けずに作成する必要があります。たとえば、balance 句を 1 つだけ使用する場合は、先頭位置に指定しなければなりません。先頭位置をブランクにしたまま、2 番目または 3 番目の位置に指定することはできません。	DNS Rule Builder で balance 句を並べ替え、隙間を空けずに正しい順序で句を指定してください。
Hash type must be specified for answer group using hash balance method.	選択した回答で分散方法 [Hashed] を使用して回答グループを作成しようとしたが、ハッシュ メソッドが 1 つ (または複数) 選択されていません。By Domain Name および By Source Address です。	この balance 句で使用するメソッドに対応するボックスをチェックすることによって、使用可能なハッシュ メソッドを 1 つまたは複数選択してください。

## DNS ルールのエラー メッセージ

表 A-4 DNS ルールのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Balance clause boomerang fragment size must be specified.	ブーメラン分散方法を使用して <b>balance</b> 句を作成しようとしたのですが、Fragment Size フィールドにフラグメント サイズが指定されていません。フラグメント サイズによって、DNS との照合によって生成され、要求側クライアントに送信される、ブーメラン レース回答の優先サイズが決まります。	用意されたフィールドに、28 ~ 1980 のフラグメント サイズを入力してください。フラグメント サイズは 4 の倍数でなければなりません。
Invalid balance clause Boomerang fragment size. Boomerang fragment size must be 0 or between 28 and 1980.	Fragment Size フィールドに、この <b>balance</b> 句では受け付けられないフラグメント サイズを指定しています。	有効なフラグメント サイズを入力してください。フラグメント サイズは 28 ~ 1980 の範囲の 4 の倍数でなければなりません。
Invalid balance clause Boomerang fragment size. Boomerang fragment size must be a multiple of 4.	この boomerang <b>balance</b> 句に指定されたフラグメントは、許容範囲内ですが、4 の倍数ではありません。フラグメント サイズは 4 の倍数でなければなりません。	28 ~ 1980 の範囲で、なおかつ 4 で割り切れるフラグメント サイズを入力してください。ゼロも有効なフラグメント サイズです。
Balance clause Boomerang IP TTL value must be specified.	ブーメラン分散方法の <b>balance</b> 句を作成しようとしたのですが、用意されたフィールドに IP TTL が指定されていません。IP TTL では、DNS 規則との一致後、CRA に回答を戻すときに使用できる最大ネットワーク ホップ数を指定します。	フィールドに 1 ~ 255 で IP TTL を入力し、 <b>Save</b> ボタンをクリックしてください。
Invalid balance clause Boomerang IP TTL. Boomerang IP TTL must be between 1 and 255.	ブーメラン分散方法を使用して <b>balance</b> 句を作成しようとしたのですが、無効な IP TTL が指定されています。	フィールドに 1 ~ 255 で IP TTL を入力し、 <b>Save</b> ボタンをクリックしてください。

表 A-4 DNS ルールのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Balance clause Boomerang maximum propagation delay must be specified.	ブーメラン分散方法を使用して balance 句を作成しようとしたのですが、最大伝搬遅延 (Max Prop.Delay) がフィールドに指定されていません。最大伝搬遅延では、GSS が CRA (コンテンツ ルーティング エージェント) に Domain Name System (DNS; ドメイン ネーム システム) 要求を転送するまでに、待機する最大時間 (ミリ秒) を指定します。	1 ~ 1000 ミリ秒の範囲で、最大伝搬遅延を Max Prop.Delay フィールドに入力してください。
Invalid balance clause Boomerang maximum propagation delay. Boomerang maximum propagation delay must be between 1 and 1000.	ブーメラン分散方法を使用して balance 句を作成しようとしたのですが、有効な最大伝搬遅延 (Max Prop.Delay) がフィールドに指定されていません。	1 ~ 1000 ミリ秒の範囲で、最大伝搬遅延を Max Prop.Delay フィールドに入力してください。
Balance clause Boomerang padding size must be specified.	ブーメラン分散方法を使用して balance 句を作成しようとしたのですが、Pad Size フィールドに埋め込みサイズが指定されていません。埋め込みサイズは、各 CRA 回答パケットに組み込まれ、ルーティング決定時に CRA の帯域幅および待ち時間を判断するために使用される外部データの容量 (バイト数) です。	Pad Size フィールドに、0 ~ 2000 の範囲で有効な埋め込みサイズを入力してください。
Invalid balance clause Boomerang padding size. Boomerang padding size must be between 0 and 2000.	ブーメラン分散方法を使用して balance 句を作成しようとしたのですが、Pad Size フィールドに無効な埋め込みサイズが指定されています。	Pad Size フィールドに、0 ~ 2000 の範囲で有効な埋め込みサイズを入力してください。

## DNS ルールのエラー メッセージ

表 A-4 DNS ルールのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid balance clause Boomerang secret. If specified, Boomerang secret must be between 1 and 64 characters in length.	ブーメラン分散方法を使用して <b>balance</b> 句を作成しようとした が、 <b>Secret</b> フィールドに無効なシーク レットが指定されています。ブーメ ラン シークレットは、ブーメラン サーバと <b>CRA</b> 間で送信される機密 データを暗号化するために使用す る、1 ~ 64 文字の文字列です。この 鍵は、設定されている各 <b>CRA</b> 間で共 通していなければなりません。	<b>Secret</b> フィールドに、1 ~ 64 文字で有効なブーメラン シークレットを入力してく ださい。
Balance clause Boomerang server delay must be specified.	ブーメラン分散方法を使用して <b>balance</b> 句を作成しようとした が、 <b>Server Delay</b> フィールドにサーバ 遅延が指定されていません。ブーメ ランサーバ遅延は、 <b>GSS</b> のブーメ ランサーバコンポーネントが要求側 ネームサーバへの回答として「一番 最後」のサーバのアドレスを転送す るまでに待機する最大遅延 (ミリ秒) です。	<b>Server Delay</b> フィールドに、 32 ~ 999 ミリ秒の有効な サーバ遅延を入力してくだ さい。
Invalid balance clause Boomerang server delay. Boomerang server delay must be between 32 and 999.	ブーメラン分散方法を使用して <b>balance</b> 句を作成しようとした が、 <b>Server Delay</b> フィールドに無効な サーバ遅延が指定されています。	<b>Server Delay</b> フィールドに、 32 ~ 999 ミリ秒の有効な サーバ遅延を入力してくだ さい。
Invalid DNS rule name. Name must be entered.	名前を指定しないで <b>DNS</b> 規則に作成 しようとした。 <b>DNS</b> 規則には、1 ~ 100 文字の名前を与える必要があ ります。	<b>Rule Name</b> フィールドで <b>DNS</b> 規則に名前を割り当 て、規則を保存してくださ い。
Invalid DNS rule name. Name length must not exceed 100 characters.	<b>DNS</b> 規則に割り当てようとした名前 は長すぎます。 <b>DNS</b> 規則名 100 文字 以内です。	1 ~ 100 文字で <b>DNS</b> 規則名 を入力し、規則をもう一度保 存してください。

表 A-4 DNS ルールのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid DNS rule name. Name must not contain spaces.	DNS 規則にスペースが含まれた名前を割り当てようとした。	1 ~ 100 文字で、スペースを含まない有効な DNS 規則名を入力してください。
A DNS rule using the specified source address list, domain list, and matching query type already exists. Source address list, domain list, and matching query type must uniquely identify a DNS rule.	すでに存在している DNS 規則を作成しようとした。DNS 規則では、送信元アドレスリスト、ドメインリスト、および一致するクエリータイプを他と重複しない組み合わせで指定しなければなりません。	すでに存在している規則と完全には一致しないように、DNS 規則を設定し直して保存してください。
Duplicate answer group/balance method assignment detected. A DNS rule cannot use the same answer group and balance method in multiple balance clauses.	DNS 規則でまったく同じ 2 つの回答グループおよび balance 句を作成しようとした。句ごとに、他と重複しない回答グループおよび分散方法の組み合わせを使用しなければなりません。	回答グループと分散方法のペアの一方を変更し、他方と重複しないようにしてから、DNS 規則を保存してください。
Balance clause gap detected at position {0,1,2}. Balance clauses must be specified sequentially without gaps.	DNS 規則に無効な順序の句を作成しようとした。DNS Rule Builder では 3 つの balance 句を使用できますが、句を順番どおりにスペースを空けずに作成する必要があります。たとえば、balance 句を 1 つだけ使用する場合は、先頭位置に指定しなければなりません。先頭位置をブランクにしたまま、2 番目または 3 番目の位置に指定することはできません。	DNS Rule Builder で balance 句を並べ替え、隙間を空けずに正しい順序で句を指定してください。
A DNS rule named <i>DNS_Rule_name</i> already exists. Name must uniquely identify a DNS rule.	別の規則に割り当て済みの名前を DNS 規則に割り当てようとした。DNS 規則名は一意でなければなりません。	未使用の名前を規則に割り当て、規則を保存してください。

## DNS ルールのエラー メッセージ

表 A-4 DNS ルールのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Balance clause 1/2 cannot be sticky because clause number 0/1 is not sticky.	Balance Clause 2 のスティッキを有効にしようとしたますが Balance Clause 1 のスティッキが有効になっていません。GSS では、Balance Clause 1 のスティッキを有効にしなければ Balance Clause 2 のスティッキを有効にできません。同様に、Balance Clause 2 のスティッキを有効にしなければ Balance Clause 3 のスティッキを有効にできません。	Balance Clause 1 のスティッキを有効に指定から Balance Clause 2 のスティッキを有効にします。同様に、Balance Clause 2 のスティッキを有効に指定から Balance Clause 3 のスティッキを有効にします。
Invalid balance method. Proximity can not be enabled for balance method Hashed.	プロキシミティを有効にした balance 句の回答グループにハッシュ balance 句を指定しようとした。GSS の DNS 規則ではハッシュ balance 句のプロキシミティはサポートされません。	Select Balance Method ドロップダウン リストの回答グループで、別の分散方法を選択します。

## キープアライブのエラー メッセージ

表 A-5 に、キープアライブを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-5 キープアライブのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid CAPP hash secret.Secret must be entered.	CAPP ハッシュ シークレットを使用して KAL-AP キープアライブを作成しようとしたますが、フィールドにシークレットが指定されていません。	フィールドに 31 文字以内で CAPP ハッシュ シークレットを入力してください。
Invalid CAPP hash secret.Secret length must not exceed 31 characters.	CAPP ハッシュ シークレットを使用して KAL-AP キープアライブを作成しようとしたますが、フィールドに指定されたシークレットが長すぎます。	フィールドに 31 文字以内で CAPP ハッシュ シークレットを入力してください。
Invalid HTTP HEAD response timeout.	指定した HTTP HEAD 回答タイムアウトが無効です。	Shared KeepAlive details ページの HTTP HEAD response timeout フィールドに、20 ～ 60 秒の範囲で回答タイムアウトを入力してください。
Response timeout must be between 20 and 60 seconds.	指定した HTTP HEAD 回答タイムアウトが無効です。	Shared KeepAlive details ページの HTTP HEAD response timeout フィールドに、20 ～ 60 秒の範囲で回答タイムアウトを入力してください。
Invalid HTTP HEAD destination port.Destination port must be between 1 and 65,535.	HTTP HEAD トラフィックに指定したポート番号が無効です。	Shared KeepAlive details ページの HTTP HEAD destination port フィールドに、HTTP HEAD キープアライブ トラフィックが通過するポートの番号を 1 ～ 65,535 の範囲で入力してください。デフォルトのポートは 80 です。

## ■ キープアライブのエラーメッセージ

表 A-5 キープアライブのエラーメッセージ (続き)

エラーメッセージ	説明	対処方法
Invalid HTTP HEAD path.Path length must not exceed 256 characters.	指定した HTTP HEAD パスが無効です。	Shared KeepAlive details ページの HTTP HEAD default path フィールドに、256 文字以下の有効なパスを入力してください。
Invalid <keepalive type> minimum probe frequency.Frequency must be between <min> and <max>.	キープアライブ タイプに指定した最小プローブ間隔が無効です。	Shared KeepAlive details ページで、そのキープアライブ タイプに指定された範囲内の間隔 (秒) を指定してください。CRA キープアライブ タイプの間隔は、1 ~ 60 秒です。その他のすべてのキープアライブ タイプでは、45 ~ 255 秒です。
Duplicate keepalive address detected.A keepalive must not be configured to use the same primary and secondary addresses.	設定しようとした KAL-AP キープアライブは、すでにある同タイプのキープアライブとまったく同じです。	別のプライマリおよびセカンダリ アドレスを使用して、KAL-AP キープアライブを設定してください。
Duplicate keepalive primary address '<primaryaddress>' detected.An address can be used by at most one KAL-AP type keepalive.	設定しようとした KAL-AP キープアライブは、すでにある同タイプのキープアライブとプライマリ IP アドレスが同じです。	他のキープアライブでまだ使用されていないプライマリ IP アドレスを使用して、KAL-AP キープアライブを設定してください。
Duplicate keepalive secondary address '<secondary address>' detected.An address can be used by at most one KAL-AP type keepalive.	設定しようとした KAL-AP キープアライブは、すでにある同タイプのキープアライブとセカンダリ IP アドレスが同じです。	他のキープアライブでまだ使用されていないセカンダリ IP アドレスを使用して、KAL-AP キープアライブを設定してください。
HEAD Duplicate keepalive detected.An HTTP HEAD keepalive must not use the same address, destination path, host tag, and port as another HTTP HEAD keepalive.	設定しようとした HTTP HEAD キープアライブは、GSS ネットワーク上の別の HTTP HEAD キープアライブと設定がまったく同じです。	他と重複しないアドレス、宛先パス、ホストタグ、およびポート設定を使用して、HTTP HEAD キープアライブを設定してください。



表 A-5 キープアライブのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Duplicate keepalive detected.An ICMP keepalive must not use the same address as another ICMP keepalive.	設定しようとした ICMP キープアライブの IP アドレスは、GSS ネットワーク上の別の ICMP キープアライブの IP アドレスとまったく同じです。	一意の IP アドレスを使用して ICMP を設定してください。
Invalid CAPP hash secret.Secret length must not exceed 31 characters.	CAPP ハッシュ シークレットを使用して KAL-AP キープアライブを作成しようとしたましたが、フィールドに指定されたシークレットが長すぎます。	フィールドに 31 文字以内で CAPP ハッシュ シークレットを入力してください。
Invalid HTTP HEAD destination port.If specified, destination port must be between 0 and 65,535.	HTTP HEAD トラフィックに指定したポート番号が無効です。	Shared KeepAlive details ページの HTTP HEAD destination port フィールドに、HTTP Head キープアライブ トラフィックが通過するポートの番号を 1 ~ 65,535 の範囲で入力してください。デフォルトのポートは 80 です。
Invalid HTTP HEAD host tag.Host tag length must not exceed 128 characters.	作成しようとした HTTP HEAD のホスト タグが長すぎます。	128 文字以下の HTTP HEAD ホスト タグを入力してください。

## ロケーションのエラー メッセージ

## ロケーションのエラー メッセージ

表 A-6 に、ロケーションを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-6 ロケーションのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
The location is still being referenced by other objects and cannot be removed.	削除しようとしたロケーションには、回答や GSS 装置が関連付けられています。	回答や GSS 装置との関連付けを解消してから、ロケーションを削除してください。
There already exists a location named <name> in region <region> with the same name. Please specify a different location name.	ロケーションを作成しようとしたのですが、このリージョンには同名のロケーションがすでにあります。	リージョン内で重複しないように、ロケーション名を変更してください。

## ネットワークのエラー メッセージ

表 A-7 に、ネットワークを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-7 プライマリ GSSM ネットワーク エラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
Maximum number of GSSMs exceeded. A GSS network can contain at most 2 GSSMs.	GSSM をイネーブルにしようとしたのですが、GSS ネットワークではすでに 2 つの GSSM がイネーブルになっています。	必要に応じて、GSS ネットワークからスタンバイ GSSM を削除し、そのうえで GSSM をイネーブルにしてください。
The maximum number of <size> <className> has been met.	GSS ネットワークにリソースを追加しようとしたのですが、そのリソースはすでに最大数に達しています。	同タイプの既存リソースを削除してから、新しいリソースを追加してください。

## オーナーのエラー メッセージ

表 A-8 に、オーナーを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-8 オーナーのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid owner name.Name must be entered.	オーナー名を割り当てないでオーナーを作成しようとしました。	オーナーには一意の名前が必要です。フィールドにオーナー名を入力し、オーナーを保存してください。
Invalid owner name.Name length must not exceed 80 characters.	オーナーに割り当てた名前が長すぎます。	80 文字以内の名前をオーナーに割り当ててください。
An owner named <owner name> already exists.Name must uniquely identify an owner.	オーナーに割り当てようとした名前は、GSS ネットワーク上の別のオーナーにすでに与えられています。	オーナーに一意の名前を割り当ててください。

## プロキシシティのエラーメッセージ

表A-9に、ネットワークプロキシシティを設定するときに表示されるエラーメッセージを示します。

表 A-9 プロキシシティのエラーメッセージ

エラーメッセージ	説明	対処方法
Mask:Invalid value 255.255.abc.1.Please enter mask using proper format.	Global Proximity Configuration 詳細ページ (Traffic Mgmt タブ) に、間違ったグローバルサブネットマスクを入力しました。	正しいホストまたはネットワークサブネットマスクを入力します。サブネットマスクはドット付き 10 進表記 (たとえば 255.255.255.0) で入力するか、プレフィクス長を CIDR ビットカウント表記 (たとえば /24) で入力します。
Invalid Equivalence window.Equivalence window must be between 0 and 100	Global Proximity Configuration 詳細ページ (Traffic Mgmt タブ) に、間違った Equivalence Window 値を入力しました。	Equivalence Window 値を 0 ~ 100% で入力して GSS が最も近い RTT 値に適用するパーセンテージを指定し、GSS が同じように近接すると見なす他のゾーンの相対 RTT 値を指定します。デフォルト値は 20% です。
Invalid Entry inactivity timeout.Entry inactivity timeout must be between 15 and 10080	Global Proximity Configuration 詳細ページ (Traffic Mgmt タブ) に、間違った Entry Inactivity Timeout 値を入力しました。	GSS がプロキシシティデータベースエントリのロックアップ要求を受け取らずにエントリを削除するまでの時間を 15 ~ 10080 分の間で 5 分単位で指定します (15、20、25、30 のように)。デフォルト値は 60 分です。
Invalid Refresh probe interval.Refresh probe interval must be between 1 and 72	Global Proximity Configuration 詳細ページ (Traffic Mgmt タブ) に、間違った Refresh Probe Interval 値を入力しました。	PDB のエントリをプローブして RTT 値をアップデートするリフレッシュプロービングプロセス間隔を 1 ~ 72 時間で指定します。デフォルト値は 8 時間です。

表 A-9 プロキシシティのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid Acceptable RTT.Acceptable RTT must be between 50 and 500	Global Proximity Configuration 詳細ページ (Traffic Mgmt タブ) あるいは DNS Rules Builder に、間違った acceptable RTT 値を入力しました。	GSS が最も近い回答を決定する際に許容する RTT 値を 50 ~ 500 ms で指定します。デフォルト値は 100 ミリ秒です。
Invalid Acceptable percentage of available zones.Acceptable percentage of available zones must be between 3 and 100	Global Proximity Configuration 詳細ページ (Traffic Mgmt タブ) あるいは DNS Rules Builder に、間違ったプロキシシティ適用可能ゾーンパーセンテージを入力しました。	ゾーン適用可能数が有効な RTT 値を返すかどうかを GSS が決定するパーセンテージ値を指定するために、ゾーンのパーセンテージに 3 ~ 100% を入力します。デフォルト値は 40% です。
Invalid DRP key.Key must have an Id.	Creating New DRP Key details ページ (Traffic Mgmt タブ) で、ID 値なしで DRP キーを作成しようとしてしました。	GSS が使用するキー ID 値を 0 ~ 255 で指定します。この ID 値は、Cisco IOS ベース ルータの DRP エージェントと GSS の間の ID と一致していることが必要です。
Invalid DRP key.Key must have a string.	Creating New DRP Key details ページ (Traffic Mgmt タブ) で、文字列なしで DRP キーを作成しようとしてしました。	1 ~ 80 字の文字列を入力します。英数字が使用でき、大文字も小文字も使用できます。冒頭の文字に数字は使用できません。この DRP 文字列は、Cisco IOS ベース ルータの DRP エージェントと GSS の間の文字列と一致していることが必要です。
Invalid key ID. Key with the ID 'xxx' already exists.	既存の DRP キー ID を使用する DRP キーを作成しようとしてしました。	Creating New DRP Key details ページの ID とは異なる DRP キーを指定します。この ID 値は、Cisco IOS ベース ルータの DRP エージェントと GSS の間の ID と一致していることが必要です。キー ID の範囲は 0 ~ 255 です。

## ■ プロキシシティのエラーメッセージ

表 A-9 プロキシシティのエラーメッセージ (続き)

エラーメッセージ	説明	対処方法
Invalid DRP Key Id. DRP Key Id must be between 0 and 255.	Creating New DRP Key details ページ(Traffic Mgmt タブ)に間違った DRP キー ID を入力しました。	GSS が使用するキー ID 値を 0 ~ 255 で指定します。この ID 値は、Cisco IOS ベース ルータの DRP エージェントと GSS の間の ID と一致している必要があります。
Invalid DRP Key String Length.DRP Key String Length must be between 1 and 80.	Creating New DRP Key details ページ(Traffic Mgmt タブ)に間違った DRP キー文字列を入力しました。	1 ~ 80 字の文字列を入力します。英数字が使用でき、大文字も小文字も使用できます。冒頭の文字に数字は使用できません。この DRP 文字列は、Cisco IOS ベース ルータの DRP エージェントと GSS の間の文字列と一致している必要があります。
Invalid key String.Key String cannot start with a digit.	数字で始まる DRP キーを作成しようとしてしました。	1 ~ 80 字の文字列を入力します。英数字が使用でき、大文字も小文字も使用できます。冒頭の文字に数字は使用できません。この DRP 文字列は、Cisco IOS ベース ルータの DRP エージェントと GSS の間の文字列と一致している必要があります。
Invalid key String.Key String is limited to alphanumeric characters.	サポート対象外の文字を使って DRP キーを作成しようとしてしました。	1 ~ 80 字の文字列を入力します。英数字が使用でき、大文字も小文字も使用できます。冒頭の文字に数字は使用できません。この DRP 文字列は、Cisco IOS ベース ルータの DRP エージェントと GSS の間の文字列と一致している必要があります。
The maximum of 32 DRP Key has been met.	プライマリ GSSM GUI がサポートするキーは 32 個までです。	プライマリ GSSM GUI から 1 つまたは複数の DRP 認証キーを削除します(第 9 章「ネットワーク プロキシシティの設定」を参照)。

表 A-9 プロキシシティのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid Zone Index.Zone Index must be between 1 and 32.	Creating New Zone 詳細ページ (Traffic Mgmt タブ) に間違っただプロキシシティ インデックスを入力しました。	プロキシシティ インデックスには 1 ~ 32 の整数を指定します。デフォルト値はありません。
Invalid zone name.Zone with index 'xxx' already has the name 'yyy'.	既存のゾーン名を使用するプロキシシティ ゾーンを作成しようとしてしました。	別のプロキシシティ ゾーン名を指定します。英数字とアンダースコア ( _ ) が使用できます。
Invalid zone index.Zone with the name 'yyy' already has index 'xxx'.	既存のインデックスを使用するプロキシシティ ゾーンを作成しようとしてしました。	異なるプロキシシティ ゾーン インデックスを指定します。1 ~ 32 の整数を入力します。デフォルト値はありません。
The maximum of 32 Zones has been met.	プライマリ GSSM GUI がサポートするプロキシシティ ゾーンは最大で 32 です。	プライマリ GSSM GUI から 1 つまたは複数のプロキシシティ ゾーンを削除します (第 9 章「ネットワーク プロキシシティの設定」を参照)。
Invalid probe device address.A probe device with address '1.2.3.4' already exists.	既存の IP アドレスを使用するプロキシシティ ゾーンを作成しようとしてしました。	このゾーンに該当するプローブ装置の正しい IP アドレスを Creating New Zone details ページの Probe Device フィールドまたは Backup Probe Device フィールドに入力します。入力するフィールドは、エラー メッセージが作成されたフィールドに対応します。

## ■ リージョンのエラー メッセージ

## リージョンのエラー メッセージ

表 A-10 に、リージョンを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-10 リージョンのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
The region is still being referenced by other objects and cannot be removed.	削除しようとしたリージョンは、GSS ネットワーク上の GSS と関連付けられています。	リージョンと GSS の関連づけを解消してから、リージョンを削除してください。
There already exists a region named <region name>.All region names have to be unique.	リージョンに割り当てようとした名前は、GSS ネットワーク上の別のリージョンですすでに使用されています。	リージョンに一意の名前を割り当ててください。



## 送信元アドレス リストのエラー メッセージ

表 A-11 に、送信元アドレスを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-11 送信元アドレス リストのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
Invalid source address block '<block string>'.Address block must specify a host or a network.	指定した送信元アドレス範囲が無効です。	有効な送信元アドレスまたは送信元アドレス ブロックを入力してください。送信元アドレスとしてマルチキャストアドレス リストを指定することはできません。
Invalid source address block '<blockstring>'.Address block must specify a class A, B, or C host or network.	指定した送信元アドレス範囲が無効です。	有効な送信元アドレスまたは送信元アドレス ブロックを入力してください。送信元アドレスとしてマルチキャストアドレス リストを指定することはできません。
Invalid source address list name.Name must be entered.	リスト名を指定しないで、送信元アドレス リストを作成しようとしてしました。	Name フィールドに、送信元アドレス リストの名前を入力してください。
Invalid source address list name.Name length must not exceed 80 characters.	作成しようとした送信元アドレス リストは名前が長すぎます。	スペースを含まない有効な送信元アドレス リスト名を 80 文字以内で入力してください。
Invalid source address list name.Name must not contain spaces.	スペースの含まれる名前を指定して送信元アドレス リストを作成しようとしてしました。送信元アドレス リスト名にスペースを含めることはできません。	スペースを含まない有効な送信元アドレス リスト名を 80 文字以内で入力してください。
This source address list cannot be deleted because it is referenced by <number> DNS rules.	1 つまたは複数の DNS 規則で参照される送信元アドレス リストを削除しようとしてしました。	DNS Rule Builder または DNS Rule Wizard を使用して、送信元アドレス リストと DNS 規則の関連付けを解消してから、送信元アドレス リストを削除してください。

## ■ 送信元アドレス リストのエラー メッセージ

表 A-11 送信元アドレス リストのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
A source address list named '<name>' already exists.Name must uniquely identify a source address list.	GSS ネットワーク上の別の送信元アドレス リストですすでに使用されている名前を指定して、新しい送信元アドレス リストを作成しようとしてしました。	80 文字以内でスペースを含まない固有名を送信元アドレス リストに割り当ててください。
The maximum number of 30 source address blocks per list has been met.	送信元アドレス リストに送信元アドレス ブロックを追加しようとしてしましたが、リストには最大数である 30 の送信元アドレス ブロックがすでに追加されています。	既存の送信元アドレス ブロックを削除するか、追加すべき送信元アドレス ブロック用に新しい送信元アドレス リストを作成してください。

## スティッキのエラー メッセージ

表 A-12 に、DNS スティッキを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-12 スティッキのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
Mask:Invalid value 255.255.abc.1.Please enter mask using proper format.	Global Sticky Configuration 詳細ページに間違ったグローバルサブネットマスクを入力しました。	正しいホストまたはネットワークサブネットマスクを入力します。サブネットマスクはドット付き 10 進表記 (たとえば 255.255.255.0) で入力するか、プレフィクス長を CIDR ビットカウント表記 (たとえば /24) で入力します。
Invalid Sticky inactivity timeout.Sticky inactivity timeout must be between 15 and 10080.	Global Sticky Configuration details ページあるいは DNS Rules Builder に間違った Entry Inactivity Timeout 値を入力しました。	未使用回答がスティッキ データベースに残る最大時間間隔を 5 分単位で 15 ~ 10800 分の間で指定します (15、20、25、30 のように)。デフォルト値は 60 分です。
Invalid Sticky inactivity timeout.Sticky inactivity timeout must be a multiple of 5.	Global Sticky Configuration details ページあるいは DNS Rules Builder に間違った Entry Inactivity Timeout 値を入力しました。	未使用回答がスティッキ データベースに残る最大時間間隔を 5 分単位で 15 ~ 10800 分の間で指定します (15、20、25、30 のように)。デフォルト値は 60 分です。
Invalid encryption string.Its length must not exceed 32 characters.	Global Sticky Configuration details ページ (Traffic Mgmt タブ) に、間違った暗号化文字列を入力しました。	メッシュの GSS ピア間の通信を認証し装置への不正アクセスを防ぐ暗号化文字列を、32 文字以内に引用符なしのテキスト文字列で指定します。スペースは指定できません。

## ユーザのエラー メッセージ

表 A-13 に、ユーザ アカウントを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-13 プライマリ GSSM ユーザ アカウントのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
There already exists a user account named <user name>.All user accounts must have a unique username.	既存のアカウントと同じ名前を指定して、ユーザ アカウントを作成しようとしました。	新しいユーザ アカウントに一意の名前を割り当ててください。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。
You cannot delete the account with username 'admin'.This account must exist.	管理者ユーザ アカウントを削除しようとしました。	プライマリ GSSM GUI では管理者アカウントは削除できません。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。

## ユーザ ビューのエラー メッセージ

表 A-14 に、ユーザ ビューを設定するときに表示されるエラー メッセージを示します。

表 A-14 プライマリ GSSM ユーザ ビューのエラー メッセージ

エラー メッセージ	説明	対処方法
This view cannot be deleted because it is referenced by [number] user(s).	1 つまたは複数のユーザ アカウントが割り当てられているユーザ ビューを削除しようとしました。	Modifying User details ページで、割り当てられているビューを View All に変更します。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。
Invalid view name.Name must be entered.	Create User Views details ページまたは Modify User Views details ページで、間違ったビュー名を指定しました。	正しいビュー名を入力します。使用できるのは 1 ～ 80 文字の英数字で、スペースを含めることはできません。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。
Invalid view name.Name length must not exceed 80 characters.	Create User Views details ページまたは Modify User Views details ページで、間違ったビュー名を指定しました。	正しいビュー名を入力します。使用できるのは 1 ～ 80 文字の英数字で、スペースを含めることはできません。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。
A view named [name] already exists.Name must uniquely identify a view.	Create User Views details ページまたは Modify User Views details ページで、ビュー名を二重指定しました。	正しいビュー名を入力します。使用できるのは 1 ～ 80 文字の英数字で、スペースを含めることはできません。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。

## ■ ユーザ ビューのエラー メッセージ

表 A-14 プライマリ GSSM ユーザ ビューのエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	説明	対処方法
The maximum number of 500 owners per view has been met.	プライマリ GSSM GUI のカスタム ユーザ ビューがサポートするオーナーは最大 500 件です。	必要に応じて、カスタム ビューに割り当てられているオーナーを削除します。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。
The maximum number of 1000 locations per view has been met.	プライマリ GSSM GUI のカスタム ユーザ ビューがサポートするロケーションは最大 1000 件です。	必要に応じて、カスタム ビューに割り当てられているロケーションを削除します。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。
The maximum number of 100 answers per view has been met.	プライマリ GSSM GUI のカスタム ユーザ ビューがサポートする回答は最大 100 件です。	必要に応じて、カスタム ビューに割り当てられている回答を削除します。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。
The maximum number of 100 keepalives per view has been met.	プライマリ GSSM GUI のカスタム ユーザ ビューがサポートするキープアライブは最大 100 件です。	必要に応じて、カスタム ビューに割り当てられているキープアライブを削除します。詳細については『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。